

令和5年1月12日

ゼブ リンテッド

「(仮称)第2名古屋三交ビル」 ZEB Oriented 認証取得のお知らせ

三交不動産株式会社（取締役社長 中村充孝、本社：津市丸之内）は、令和6年（2024年）春の開業を目指して開発中の「(仮称)第2名古屋三交ビル」について、ZEB Oriented（一次エネルギー消費量40%以上削減）認証を令和4年12月28日付で取得したことをお知らせします。

【ZEB Oriented とは】

優れた省エネ技術を取り入れた延べ面積10,000㎡以上の建築物を対象とした認証制度。外皮の高性能化及び高効率な省エネルギー設備に加え、更なる省エネルギーの実現に向けた措置を講じ、適合基準として、「再生可能エネルギーを除き、基準一次エネルギー消費量から40%以上の一次エネルギー消費量を削減した建築物」と定義されています。

1. ZEB Oriented 認証取得

本ビルでは、オフィス専有部においては高効率空調室外機、昼光センサーの導入を行い、共用部においては照明のゾーニング制御、人感センサー、エレベーター回生電力機能を導入しました。加えて外皮性能の向上による空調負荷の低減により、一次エネルギー消費量を同用途、同水準の標準的な建物と比べて41%削減（CO2削減量年間約400t相当※1）し、ZEB Oriented認証を取得しました。

※1「エネルギーの使用の合理化等に関する法律」、「中部電力ミライズ㈱の2021年度CO2排出係数」より算出



(次頁へつづく)

2. その他 環境への配慮

当社は脱炭素社会を実現するため CO2 排出量削減に向けた取り組みを行っております。本ビルでは ZEB Oriented 認証の取得に加えて木材の活用や低炭素建材の採用により、更なる環境負荷低減を推進してまいります。

【木材活用①】 三重県産木材の活用によるカーボンニュートラル

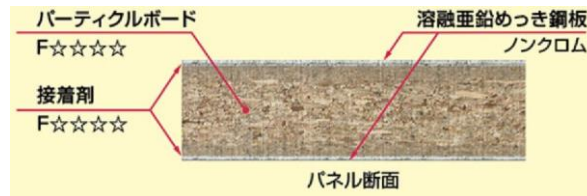
広場状内部空間（名古屋市総合設計制度による屋内空地）には、三重県産木材を使用したルーバーを採用。木の温もりを感じられるとともに、CO2 約 23t※2 を固定化（長期間にわたって炭素の形でビルに貯蔵すること）します。



※2「建築物に利用した木材に係る炭素貯蔵量の表示に関するガイドライン（林野庁）」により算出

【木材活用②】 【低炭素建材①】 木廃材を活用した OA フロア（OP2 システム）の採用

ビル内の OA フロアは、パネルの芯材に木廃材を原料とする再生材を使用したパーティクルボードを採用。歩行感を損なうことなく、CO2 の固定化、排出量の削減に寄与します。



【OP2 システムとは】

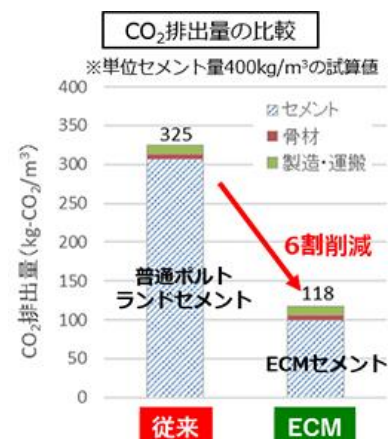
オーエム機器（株）が製造する耐久性に優れる OA フロア。木廃材の活用によりエコマーク認定を取得しています。

【低炭素建材②】 ECM コンクリートの採用

ビルの外装材に高炉スラグ（鉄鋼を製造する際の副産物）の粉末を活用した ECM コンクリートを採用し、CO2 約 87t の削減を計画しています。

【ECM コンクリートとは】

（株）竹中工務店が特許を取得した環境性、耐久性に優れるコンクリート。セメントの 60~70%を、鉄鋼を製造する際の副産物である高炉スラグの粉末に置き換えることで、コンクリート由来の CO2 排出量を 6 割削減します。

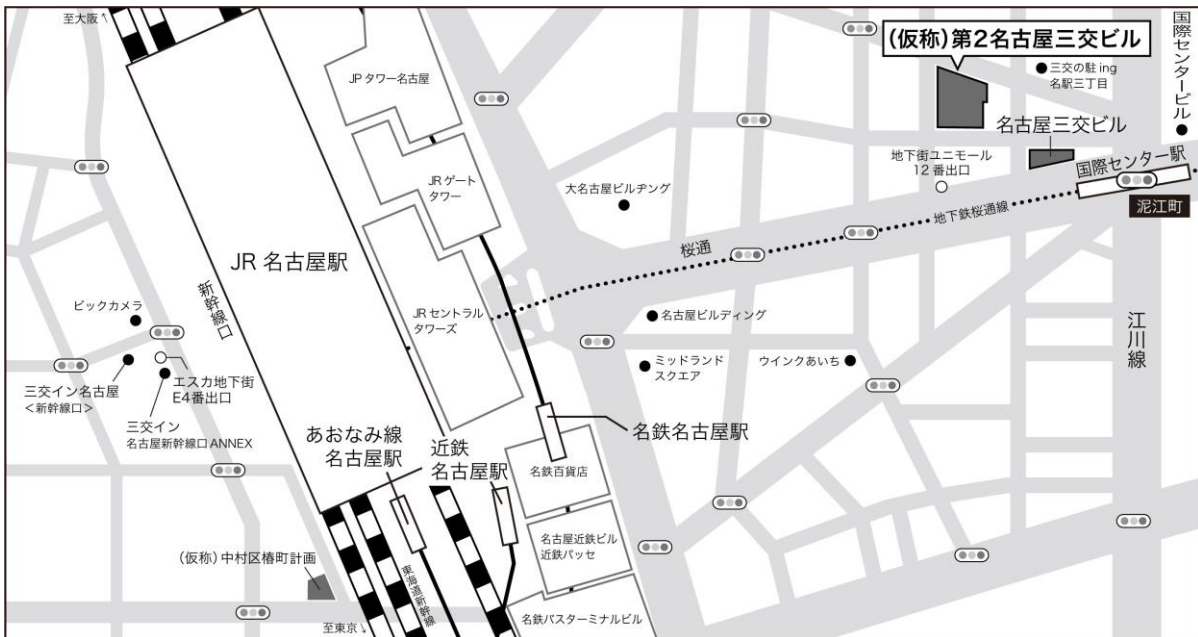


この他、太陽光パネル設置による街路照明への一部エネルギー利用、雨水の一部利用等、引続き環境配慮に向けた設備の採用と、運用に積極的に取り組んで参ります。

3. 計画概要等

項目	内容(予定)
所在地	名古屋市中村区名駅三丁目 1905 番他 「名古屋」駅徒歩約 7 分
敷地面積	2,744.85 m ² (830.31 坪)
延床面積	約 21,000 m ² (約 6,350 坪)
構造規模	鉄骨造 地下 1 階地上 14 階建
主要用途	地下 1 階 駐車場 (111 台) 1 階 商業フロア 2～14 階 オフィスフロア(基準階面積約 300 坪) ※令和 3 年 12 月東海エリア初 CASBEE-スマートウェルネスオフィス認証 最高位 S ランク取得
開業予定	令和 6 年(2024 年)春
総事業費	約 95 億円
設計監理・施工	株式会社竹中工務店

4. 位置図



以上